

# 小松たみこ (民子)



## 愛知に初の女性知事を

**私の思い**  
 私は、医師・看護師不足対策や介護労働者の処遇改善と大幅増員、国民のいのち・暮らし・平和や憲法を守る運動に一貫して取り組んできました。  
 「国民のための県政に転換」女性の視点で、女性の願いを県政に「憲法をいかにし、平和で豊かな愛知」をめざします。

## 県民に冷たい大村県政と対決

### 子ども・障害者など医療費無料制度を守る

大村知事は、145万人が対象の医療費無料制度を、2014年度から有料にする計画でしたが、県民の反対運動で見送りました。その先頭に立ったのが小松たみこさんです。



2013年2月5日  
 県知事に5万人の署名を提出しました。

医療の現場で、患者さんを思いやり、誠実に働いてきた人です。  
 元佐野眼科院長 佐野正純さん



障がいを持つ子の親として、いっしょに地域の福祉を担うお母さんです。  
 港区障害者(児)を育てる会 会長 磯崎明美さん



国民の医療・介護・福祉の充実を進める運動を誠実に支えてくれています。  
 医師・愛知県保険医協会理事 荻野高敏さん



小松たみこさんはこんな人

医師・看護師・介護職員不足解消のため、医療・介護で働く仲間のためにがんばる頼もしい先輩です。  
 愛知県医労連書記長 西尾美沙子さん



核兵器廃絶・平和を願って国際的にも活動する、正義と道理の人です。  
 名古屋大学名誉教授 被爆者 沢田昭二さん



### 私たちも小松たみこさんを推薦します

- 立教大学教授 元自衛隊イラク派兵 差止訴訟の会 代表 池住 義憲
- 弁護士 弁護士 渥美 玲子
- 愛知大学元教授 設楽ゲームの建設中止を 求める会 森 弘典
- 市野 和夫
- けやきの木保育園 園長 平松 知子

**小松たみこの略歴**  
 1950年名古屋生まれ、愛知大学法経学部卒。佐野眼科医院(二宮市)に勤務。愛知県医労連副委員長・日本医労連書記次長などを歴任。現在、愛知県社会保障推進協議会・事務局長。(家族)夫と二人の子。(趣味)三味線、美術鑑賞、写真、旅行

みんなの県政  
 2014年12月号外

革新県政の会は、小松たみこさんを県知事候補として発表しました。小松さんの活動をご紹介します。  
 発行：革新県政の会  
 〒460-0011 名古屋市中区大須4-14-57 山岸ビル  
 TEL (052) 261-0294 (おふくし) FAX (052) 261-0181

# 県民のみなさんの いのちが輝く愛知を

## 「どうなっとるの!?!大村県政」

自民・民主にかわる第3極をかかげて登場した大村知事

設楽ダム検証、福祉の充実、減税などの公約を誠実に果たすことなく、4年たったらオール与党県政に逆もどり。大村県政の実態は、安倍政権に追随し、「行政の目標は企業誘致」と公言して、県民の福祉・医療・教育などは縮減、大企業優遇や大型公共事業推進の県政でした。

**大失敗のラグーナの  
処理に県税**  
これまでに61億円を投入、  
さらに77億円を投入

**不用で、環境破壊の  
設楽ダムの**  
県負担は1390億円

**くらしや教育は「予算がない」と放置**



県営住宅は  
修繕費がないと、  
県内で1万戸が  
空き家のままに  
なっています。



県立学校でも、  
改修費がないと、  
非常通路や  
避難ばしごが  
使用できないまま。

## ひどい!全国最低指標!

項目	順位	年度
小学校教育費 (児童 1人当たり)	47	2010
中学校卒業者の高校進学率	47	2011
介護老人福祉施設数 (65歳以上人口 10万人当たり)	47	2011
看護師、准看護師数 (人口 10万人当たり)	42	2011
一般病院病床数 (人口 10万人当たり)	44	2011
救急自動車数 (人口 10万人当たり)	44	2012

知事選の課題として、新聞でも次のように指摘されています。  
「総務省の統計によると、愛知県は介護老人福祉施設数  
(65歳以上の10万人当たり)、小中学校の施設整備費や  
人件費などの教育費(児童生徒1人当たり)ともに  
全国の都道府県で最下位。」(読売新聞 10/30)



立候補表明をへて、  
新聞では次のように紹介されました。  
「小松氏は県内各地の病院経営や医療労働の実態に詳しく、知事選では  
子どもの医療費負担の軽減や介護施設  
の整備、障害者支援の充実など福祉  
政策を重点的に訴えていく見通し。  
若者の雇用安定や中小企業振興など  
も主張」(中日新聞 11/9)

# 小松 たみこ



こまつなちゃん

## いのち輝く愛知へ、私のお約束



### ○地域で安心してらせる愛知に

- ・特養ホームの拡充で「待機者」を解消します。
- ・医師や看護師、介護職員の不足解消と待遇を改善します。
- ・住宅リフォーム補助制度など、中小企業の仕事おこし、雇用の拡大をすすめます。
- ・商店街を活性化し「買い物難民」をなくします。
- ・防災・減災対策をすすめます。
- ・くらしの安心・安全の地域ネットワークをつくります。



「子どもや障害者などの医療費無料制度を守れ」と、  
県民の声を届けました。(県庁前で、2013年5月9日)

### ○女性・青年が希望をもって輝く愛知に

- ・子どもの医療費無料制度を18歳まで拡充します。
- ・保育所・学童保育の増設、少人数学級の拡充、  
学校給食の無料化を実現します。
- ・最低賃金は時給1000円以上へ引き上げます。
- ・不安定雇用やブラック企業の解消につとめます。
- ・パワハラ・セクハラ・マタハラ・DV等の人権侵害を許しません。
- ・あらゆる分野で、女性と青年の参画・登用をすすめます。

### ○憲法が生きる愛知に

- ・安倍政権の集団的自衛権行使容認、消費税増税にきっぱりと中止を求めます。
- ・原発再稼働を認めず、再生可能な自然エネルギーへの転換を応援します。
- ・環境破壊が心配されるリニア新幹線建設や設楽ダム建設などはストップさせます。
- ・愛知から、平和と環境保全そして人権を発信します。

**県民共同の力で、県政を転換しましょう**